

【記者発表資料】

記者発表資料 2枚

平成26年12月17日
福島県土木部河川整備課

千五沢ダム改築工事の起工式及び安全祈願祭を開催します

「千五沢ダム改築工事」は、かんがい専用の既設ダムに治水機能を付加するため、洪水吐き施設を改築する工事であり、県内初のダムの再開発事業であります。

平成26年10月に工事を契約し、この度着工の準備が整ったため、起工式を開催しますのでお知らせします。

本工事により建設される洪水吐きは「ラビリンス型自由越流方式（※）」と呼ばれ、全国でも形状が非常にめずらしい構造となっており、この施設の完成により石川町の洪水被害が軽減され、流域の安全安心が図られます。

1 千五沢ダム改築工事の概要

ダム洪水吐き改築工 一式

型 式：ラビリンス型自由越流方式（※）

総 延 長：370m

コンクリート工：42,570m³

2 施工業者 清水・青木あすなろ・あおい特定建設工事共同企業体

3 千五沢ダム起工式の概要

- ・開催日時：平成26年12月24日（水） 10：30から11：00
- ・開催場所：福島県石川郡石川町母畑地内（千五沢ダム）
- ・主 催：福島県
- ・出席者：知事、県議会議員、国関係者 など
- ・次第予定：①式辞 ③来賓紹介
②来賓祝辞 ④工事概要説明

なお、起工式に先立ち、同場所にて施工業者主催の安全祈願祭が10時から執り行われます

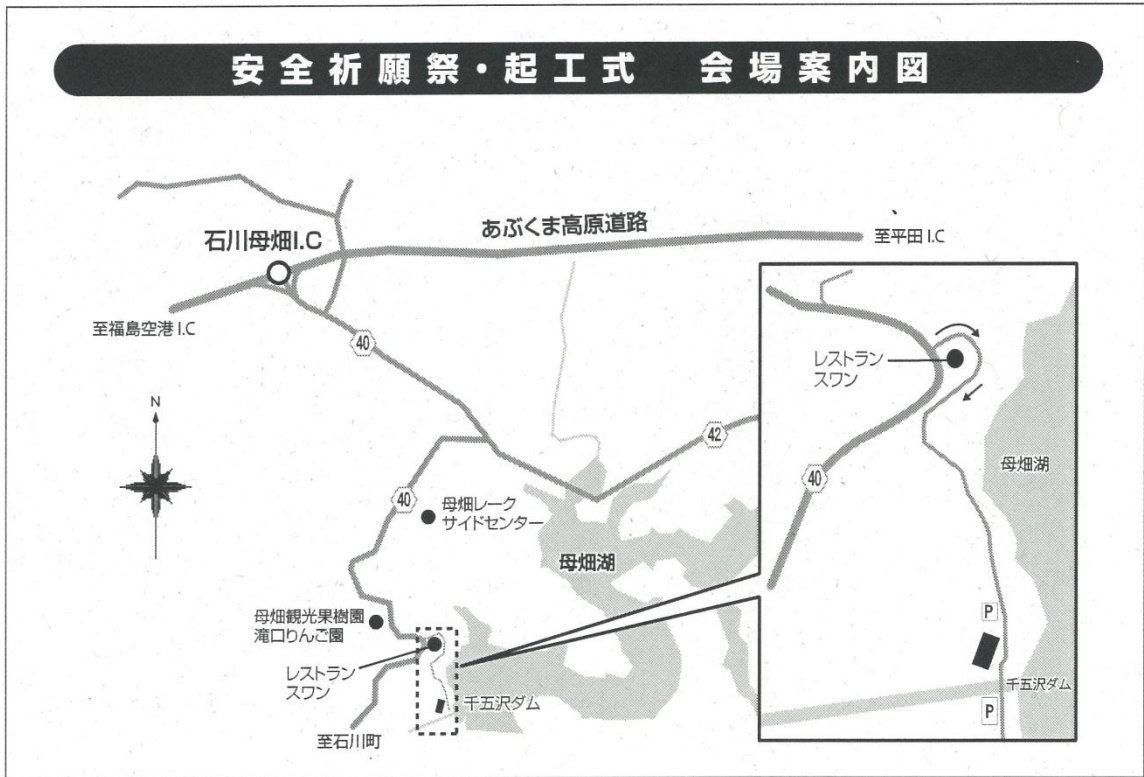
※ラビリンス型自由越流方式

大きな洪水時にダムから水を流す部分を通常の直線ではなくジグザグに入り組んだ形状にすることで、より多くの水を安全に流すことができる方式。

【問い合わせ先】

土木部 河川整備課（担当者）主幹 佐藤敏通
電話 024-521-7485 内線 3600
FAX024-521-7952

■会場案内図



■千五沢ダム完成予想図

洪水吐き
(ラビリンス型自由越流方式)

